

あみ 議会だより

「愛称」募集

第
170
号

リニューアルに伴い「あみ議会だより」
の愛称を募集します。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

あみ議会だよりをリニューアルしました！

見方を変えればすべてが変わる
——阿見町議会は皆さんと共に
前進します——

2ページ

決算審査

令和2年度予算はこうに使われた

4ページ

審議結果

教育長再任案、不同意

10ページ

一般質問

10人の議員、町政を問う

16ページ

委員会活動

常任委員会が町内視察、議会改革進む

18ページ

議会活動

町内通学路の危険箇所を徹底調査

20ページ

お知らせ

『第16回マニフェスト大賞』エリア選抜

ドローンから見た阿見町

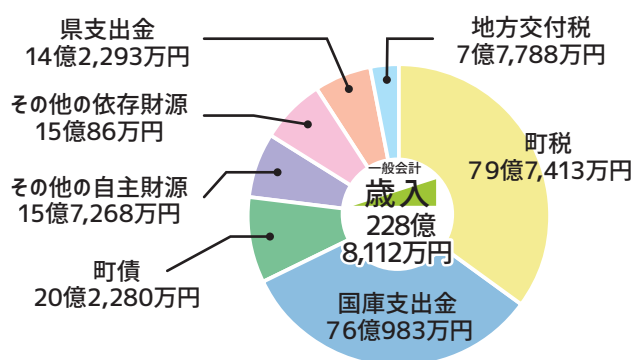
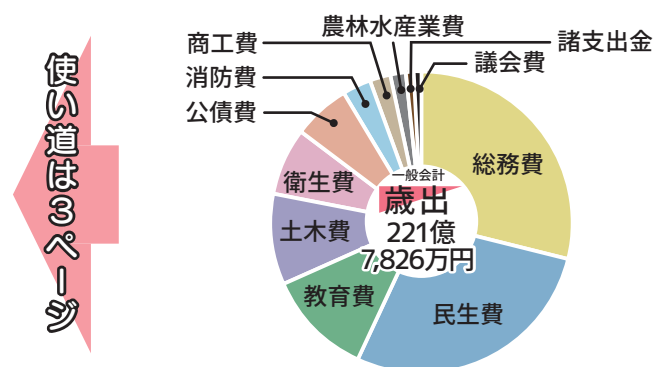
決算審査

令和2年度一般会計の決算額は、歳入総額228億8,112万6千円（前年度比140.5%）、歳出総額221億7,826万6千円（前年度比142.2%）となった。

主な要因は、特別定額給付金事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆増により、国庫支出金が前年比432.6%となったことによる。

	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	22,881,126,964	22,178,266,255	702,860,709
特別会計			
国民健康保険	4,995,393,220	4,315,221,066	680,172,154
介護保険	3,436,618,720	3,332,582,567	104,036,153
後期高齢者医療	1,015,787,998	1,014,295,398	1,492,600
小計	9,447,799,938	8,662,099,031	785,700,907
合計	32,328,926,902	30,840,365,286	1,488,561,616
水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的	1,242,498,403	1,038,126,582	204,371,821
資本的	52,334,844	512,627,064	-460,292,220
下水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的	1,825,898,876	1,596,133,845	229,765,031
資本的	609,770,804	1,022,358,654	-412,587,850

※水道及び下水道事業会計で、資本的収入及び支出における収入の不足額は、内部留保資金等で補てんしました。

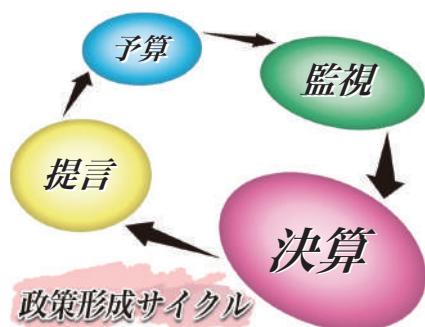


予算決算特別委員会

6月定例会で予算決算特別委員会を設置

【調査目的】

当初予算、決算及び事務事業を一体的に審査・調査する。



令和3年度決算審査の一環として議会事業評価を実施し、町長に提言。

【経過】

▶ 6月15日

予算決算特別委員会を設置

委員長：石引 大介

副委員長：樋口 達哉

他16名（全議員）

▶ 7月13日

今後のスケジュールを確認

▶ 議員個々で事業を選定

▶ 7月30日

常任委員会ごとの部会で事業を選定

▶ 部会ごとに事業調査

▶ 8月17日

調査結果の確認

▶ 評価シートの作成

▶ 9月6日

評価シートの確認

▶ 9月24日～28日

決算審査

▶ 10月5日

事業評価をもとに、町長に提言

提言書提出の詳細はコチラ



委員会開催時の様子



「議会事業評価に関する提言書」を町へ提出

歳出

令和2年度予算は このように使われた



□…新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てた事業



地域予算で作った実穀近隣公園のベンチ

総務費

64億6,435万円

- テレワークを導入
- ふるさと納税を拡充
- 地域予算制度を導入
- 特別定額給付金(1人10万円を給付)

など



買い物支援事業の移動販売車

民生費

61億6,646万円

- 高齢者買物支援の移動販売を開始

- 認定こども園施設を整備

など



吉原交流センター開館式

教育費

25億5,681万円

- 町立中学校電子黒板を設置
- 吉原交流センターを開館
- 竹来中学校外壁塗装を実施

など



通学路の舗装整備(二区南地内)

土木費

21億5,674万円

- 道路橋梁維持補修事業
- 道路新設改良事業

など



不法投棄防止啓発看板

衛生費

15億9,180万円

- インフルエンザ予防接種を助成

- 廃棄物対策を強化
- 母子保健事業

など



新しくなった第4分団車両

消防費

6億8,003万円

- 第4分団消防ポンプ自動車を購入

など



商品券見本

商工費

4億5,790万円

- プレミアム付商品券を販売
- 事業継続緊急給付金を交付
- 新商品開発を支援

など



茨城大学との共同研究(人・農地プランの実質化に向けた座談会)

農林水産業費

3億8,605万円

- 産学官連携事業
- 多面的機能支払い交付金事業

など

監査委員の審査意見より

- 『新型コロナウイルス感染症』前例のないパンデミックにより、今後の町財政の見通しは難しい
- 自粛による飲食業・サービス業への打撃、消費税率アップによる個人消費の落ち込みも合わせ、今後の経済への懸念が増える
- 今後町税が減収に転じたときに現在のインフラや公共施設の維持が可能か、高齢者の社会保障の負担増への対応、子育て世代・若年層への将来ビジョンの展望を示せるのか等の課題が山積み
- 未来ある若者、それを育てる世代がより住みやすい町になるよう望む

監査委員：佐藤 修一・紙井 和美

阿見町の財政については
ホームページをご覧ください

URL

[https://www.town.ami.lg.jp/
category/2-7-0-0-0.html](https://www.town.ami.lg.jp/category/2-7-0-0-0.html)





色がついている議案は、質疑または討論があった議案です。



令和3年第3回臨時会議案・審議結果

令和3年7月20日



■ 全議員が賛成した議案

番号	議案名
58号	阿見町手数料徴収条例の一部改正
59号	令和3年度阿見町一般会計補正予算(第3号)
60号	防安交第1・3号都市計画道路寺子・飯倉線道路改良工事請負契約
61号	防安交第1・4号都市計画道路寺子・飯倉線道路改良工事請負契約
62号	財産の取得(町立小学校電子黒板設置事業)
63号	字区域の変更

令和3年第4回臨時会議案・審議結果

令和3年8月17日



■ 全議員が賛成した議案

番号	意見書案名
2号	通学路整備に向けた財源確保と飲酒運転の厳罰化に関する意見書

令和3年第3回臨時会

議案第59号

令和3年度阿見町一般会計補正予算

問 水栓蛇口の自動化と不具合箇所の一部改修とのことだが、全面改修の検討はしたか。

答 全面改修は2校合わせて約2億円かかる見込みで、臨時交付金で賄い切れないため、最小限の工事を行う。

問 全面改修は考えているか。また、それはいつごろか。

答 長期的には長寿命化改修に合わせるが、担当課としては予算を要望したい。計画では、第二小は令和12年と13年、君原小は令和16年。

問 便座交換の詳細は。

答 君原小は現在の和式便器15、洋式便器6のうち、3つの和式便器を洋式化し、2つの洋式便器を更新する。第二小は現在の和式便器32、洋式便器14のうち、洋式便器14を更新する。

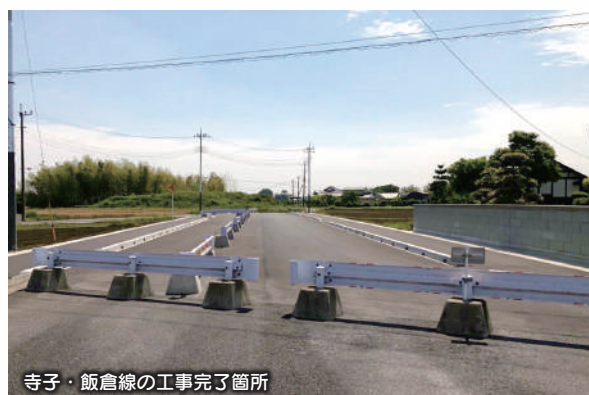


便座交換後のイメージ

令和3年第3回臨時会

議案第60号および61号

都市計画道路寺子・飯倉線道路改良工事請負契約



問 同じ路線を2つにわけているが、同じ業者が落札している。なぜ取りおりにしなかったのか。

答 取りおり制度は町内業者の受注確保と工期の短縮を目的としているが、今回の工事は竜ヶ崎工事事務所管内のため取りおり制度はしていない。

問 町内業者だけではできなかったのか。また、同じ業者で工期は大丈夫なのか。

答 町内業者だけでは4者しかなく、竜ヶ崎工事事務所管内にせざるを得なかった。工期については2工区取れば2班入るため、工期は同じ。

令和3年第5回臨時会議案・審議結果

令和3年9月6日



■ 全議員が賛成した議案

番号	議案名
64号	阿見町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
65号	阿見町と茨城県信用保証協会との損失補償契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正
66号	令和3年度阿見町一般会計補正予算(第4号)
67号	都再第1-1号中央東地内調整池整備工事請負変更契約



現地視察をする産業建設常任委員会

令和3年第5回臨時会

議案第67号

都再第1-1号中央東地内調整池整備工事請負変更契約

問 変更内容は。

答 ①盛土材の石灰改良からセメント改良の変更

発注後の土質試験の結果、土砂に含まれている水分量が高くセメント改良が妥当であるため増額。

②交通整理員の配置

設計段階では未計上だったため増額。

③改良杭添加量の変更

発注後の土質試験の結果、添加量を軽減できることが判明したため減額。

問 交通整理員の配置に関わる1,280万円の内訳は。

答 1日当たり3人、工事日数180日分で、直接工事費の他、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の諸経費の合計。

令和3年第3回定例会議案・審議結果

令和3年9月14日 初日～10月5日 最終日

初日

最終日



■ 全議員が賛成した議案

番号	議案名
68号	阿見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
69号	令和3年度阿見町一般会計補正予算(第5号)
70号	令和3年度阿見町介護保険特別会計補正予算(第2号)
71号	令和3年度阿見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
72号	令和3年度阿見町水道事業会計補正予算(第2号)
73号	令和3年度阿見町下水道事業会計補正予算(第2号)
76号	令和2年度阿見町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
79号	令和2年度阿見町下水道事業会計利益の処分及び決算認定
80号	防安交第1-1号都市計画道路寺子・飯倉線道路新設工事請負契約
81号	町道路線の廃止
82号	町道路線の認定
83号	阿見町監査委員の選任につき同意を求めること
85号	阿見町教育委員会委員の任命につき同意を求めること

番号	議案名
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
議員提出第1号	阿見町議会委員会条例の一部改正
議員提出第2号	阿見町議会会議規則の一部改正
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願
意見書第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書
意見書第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

■ 賛否が分かれた議案

番号	議案名	議案結果	賛否数	議員名																	
			賛成	久保谷充	落合剛	栗田敏昌	石引大介	高野好央	樋口達哉	栗原宣行	飯野良治	野口雅弘	永井義一	海野隆	平岡博	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	柴原成一	久保谷実	吉田憲市
			反対																		
74号	令和2年度阿見町一般会計歳入歳出決算認定	認定	16 1		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75号	令和2年度阿見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	16 1		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77号	令和2年度阿見町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	16 1		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78号	令和2年度阿見町水道事業会計決算認定	認定	16 1		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84号	阿見町教育委員会教育長の任命につき同意を求めること	原案 不同意	8 9		×	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×
請願 第3号	政府に対し「核兵器禁止条約」への調印とその批准を要する意見書」の提出を求める請願	不採択	8 9		○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○

※議長(久保谷充議員)は、賛否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

令和3年第3回定例会 総務常任委員会 議案第69号

令和3年度阿見町一般会計補正予算

問 防犯カメラの設置場所と設置台数は。

答 大竹橋、実穀の交差点、阿見東インター入口、荒川沖幼稚園の前に各1基の計4基。今までに設置した6基と合わせ、計10基。



西郷地内の防犯カメラ

問 不法投棄対策事業費184万7,000円が増額補正された背景は。

答 不法投棄監視パトロールに関する補正予算。



町内の不法投棄現場

問 歳入の総括の繰入金が減額で3億3,688万8,000円となっている理由は。

答 普通交付税が3億円以上入ったことで、その分、財政調整基金からの繰入を減らす処理をした。

令和3年第3回定例会 民生教育常任委員会 議案第69号

令和3年度阿見町一般会計補正予算

問 埋蔵文化財保護事業の調査委託料の計上の経緯は。

答 包蔵地内の自己用住宅建築予定箇所の一部に竪穴式の建物の跡地が含まれる可能性が出たため、本掘調査費を計上した。

問 福祉センター維持管理費の計上の経緯は。

答 福祉センターまほろばの感染症対策のための、手洗い及び小便器水栓の自動化、洋式トイレの便座更新等の工事代金。



福祉センターまほろば

令和3年第3回定例会 議案第69号

令和3年度阿見町一般会計補正予算

問 財産管理費の時間外手当の増額理由は。

答 管財課で療養休暇が1名でていることと、電子入札システムの改修による増額。

令和3年第3回定例会 産業建設常任委員会 議案第69号

令和3年度阿見町一般会計補正予算

問 農業基盤整備事業の補償金とは。

答 昨年度実施した飯倉地内の排水補修工事の作業用に借用していた隣接の農地が、工事の影響で地盤沈下に営農継続に支障をきたす状況が確認された。暗渠排水や川砂の敷設等を補填、補修工事を行い、機能回復をはかる。

問 町に責任があるのか。

答 現地も含めて設計書や竣工図書など精査したが瑕疵はなく、顧問弁護士からも瑕疵がないと確認が取れている。

令和3年第3回定例会 産業建設常任委員会 議案第82号

町道路線の認定

問 小池地区の町道1627号線の認定は、県道の付け替えか。

答 圏央道4車線化に向けた牛久阿見ICのランプ工事に伴う町道の付け替えに伴う認定。
ランプの計画地内の町道をランプの外側にランプに沿うよう付け替える。



討論

令和3年第3回定例会での討論が行われました。

令和3年第3回定例会

議案第74号

令和2年度阿見町一般会計歳入歳出決算

永井 義一 議員

反対
します

歳入で個人番号カード交付事業費補助金が昨年の3倍以上、交付事務費補助金が昨年の倍あり、その補助金を利用した個人番号カード関連事務費負担金20,47万8千円が支出されている。国が莫大な税金を費やし、強引にマイナンバーカードを作らせている裏には、大企業の利潤が隠れている。町はそれを無批判に行おうとしていることは大きな問題である。

また、放課後児童クラブや総合運動公園施設運営委託料について、契約金が上がっており、同じ業者が何期も継続していることの弊害が出ている。

賛成
します

海野 隆 議員



歳入面では、収入歩合のアップ、不能欠損金額の減少などの努力を認めることができる。

歳出面では、病児保育施設の整備、18歳までの医療費無料化、認定こども園施設整備事業費補助、保育士等処遇改善助成など、子育て支援の一連の政策や、障害者介護給付金、移動販売車による高齢者買い物支援などにおいて成果があった。また、第3子以降の対象者を拡大した給食費無料化の拡大、人材育成奨学金支援事業、老朽化が進む学校施設の改修など教育関係の予算も着実に執行された。

細部では改善の余地があるが、おおむね適正である。

令和3年第3回定例会

請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

賛成
します

海野 隆 議員



資源のない日本が世界の中で生き残る道は、給食費やその他の教育に係る費用を無償化して、能力に応じて教育を受けることのできる権利を保障することにある。子どもたちと向き合えるよう教員が政府による国庫負担を増加することが必要。

令和3年第3回定例会

議案第75号・77号

令和2年度阿見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
令和2年度阿見町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

永井 義一 議員

反対
します

国保に関しては、6億8,017万2千円が繰り越されており、過去10年間を見てもこれだけの繰越金を出したのは平成25年以来である。また、日本共産党は、もともと75歳から別枠で保険を設置する後期高齢者医療保険制度には反対である。

海野 隆 議員

賛成
します

我が国の国民皆保険制度の中核として、地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きく貢献している。保険料は医療費に大きな影響を受けるため、高齢化が進む中、検診等の積極的受診勧奨につとめ、保険制度維持を図る努力が必要である。

令和3年第3回定例会

議案第78号

令和2年度阿見町水道事業会計決算

永井 義一 議員

反対
します

令和2年度決算状況では増収増益となっている。平成30年4月からの料金体系の変更で使用量10㎡以下の家庭は救われているが、それ以上の家庭はまだ高く、さらなる水道料金の引き下げを求める。

海野 隆 議員

賛成
します

使用状況に応じた料金体系を導入するなど改善されている。令和2年度は、給水人口及び総配水量ともに増加、普及率も87.3%と伸びている。

今後も経営基盤の強い水道、持続可能な水道事業を目指し努力する必要がある。

政府に対し『核兵器禁止条約への調印とその批准を要望する意見書』の提出を求める請願

川畑 秀慈 議員

反対
します

趣旨はよくわかるが、日本は核保有国と非保有国の橋渡し役であり、核禁条約に反対する核保有国やその拡大抑止に安全保障を依存している日本などの国は、現在の厳しい安全保障環境を見る限り核禁条約は時期尚早である。



石引 大介 議員

反対
します

核廃絶という思いは強く共有するが、核兵器保有国や核兵器禁止条約支持国を含む国際社会における橋渡し役を果たし、現実的かつ実践的な取り組みを進めることが日本の役割である。



野口 雅弘 議員

反対
します

核兵器自体は本当になくなってほしいと思うが、本請願を採択することで核兵器が廃絶されるという感覚は持っていない。

日本がすべきことは、核保有国と非保有国がうまく話し合いができるようにすることだと思う。



海野 隆 議員

賛成
します

阿見町は、1986年に『非核平和都市宣言』を行い、2010年に『平和首長会議』にも加盟している。また、毎年中学生を広島市の平和式典に派遣し、核兵器の悲惨さと平和の尊さを学ばせている。日本は世界で唯一の被爆国としての役割を果たすべき。

賛成
します

久保谷 実 議員



今年8月の広島平和記念式典の中で、小学生による平和の誓いは「私たちには使命があります」という言葉から始まった。子供たちにそのような言葉を言わせなくてはならない大人の責任を十二分に感じなければならない。世界唯一の被爆国であること、予科練平和記念館があり、非核平和都市宣言をしている阿見の町民の一人として、私たちは次の世代に平和のありがたさをつなぐ責任がある。

賛成
します

吉田 憲市 議員



抑止力という意見が交わされているが、現実に実行されたときには非人道的な結果が出るのは明らかであり、核兵器を持っている以上いつ実行されるかわからない。世界で唯一の被爆国である日本は、核廃止のために核兵器禁止条約に調印すべきである。

賛成
します

永井 義一 議員



日本は1976年に核拡散防止条約に批准して以降、核兵器廃絶の道は進んでいない。阿見町議会から、国民の約7割が賛成している『核兵器禁止条約』の批准・署名を進めていきたい。

賛成
します

飯野 良治 議員



条約参加国とそうでない国の間の分断を、世界で唯一の被爆国である日本の体験をもとに外交チャンネルを駆使した政府間の対話を始めなければ、必ず危機が訪れる。日本も核兵器禁止条約の批准を目指していくべき。

町監査委員決まる

佐藤 修一（46歳）
阿見町南平台

町教育委員会委員決まる

小林 和裕（49歳）
牛久市ひたち野東

人権擁護委員決まる

長沼 憲生（74歳）
阿見町掛馬

中島 恵子（67歳）
阿見町荒川本郷

意見書を採択

『教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書』『コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書』を可決し、国会及び政府、関係行政庁に提出した。

令和3年第3回定例会

議案第84号

阿見町教育委員会教育長の任命

海野 隆 議員

賛成
します

3年間の湯原正人教育長は、直面する課題に着実に取り組み、小規模特認校・君原小学校に茨城県立医療大学との連携による子どもたちの科学実験教室導入などに尽力された。さらなる改革が迫られている阿見町の教育に、手腕を発揮していただきたい。

教育委員会教育長再任案、不同意

湯原 正人（72歳・阿見町若栗）の再任案を賛成少数で同意しないことに決定した。

阿見町議会委員会条例及び阿見町議会会議規則の一部改正を可決

ここが
Point

1. 災害の発生、感染症のまん延等、やむを得ない理由により委員会を開催する場所への出席が困難な場合、オンライン会議システムを活用した会議を開くことを可能に
2. 議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、議会への欠席事由を整備
3. 出産について、母性保護の観点から、産前・産後の欠席期間を規定
4. 請願者の利便性の向上を図るため、請願者に一律に求めている押印の義務づけの見直し

議 会 日 誌

7月

28日 茨城県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
30日 予算決算特別委員会

8月

1日 通学路の安全に関する意見交換会
4日 議会報告運営委員会
10日 全員協議会
10日 議会だより編集委員会
10日 民生教育常任委員会所管事務調査
17日 第4回臨時会
17日 算決算特別委員会
17日 全員協議会
19日 産業建設常任委員会所管事務調査
20日 議会報告運営委員会
24日 議会だより編集委員会
25日 茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
29日 議会改革等調査研究特別委員会
29日 議員研修会
29日 議会運営委員会

9月

6日 第5回臨時会
6日 全員協議会
6日 予算決算特別委員会
6日 議会報告運営委員会
7日 議会運営委員会
14日 第3回定例会1日目
15日 第3回定例会2日目（一般質問）
16日 第3回定例会3日目（一般質問）
17日 第3回定例会4日目（一般質問）
21日 第3回定例会総務常任委員会
21日 第3回定例会民生教育常任委員会
22日 第3回定例会産業建設常任委員会
24日 第3回定例会予算決算特別委員会（総務所管）
27日 第3回定例会予算決算特別委員会（民生教育所管）
28日 第3回定例会予算決算特別委員会（産業建設所管）

10月

5日 第3回定例会5日目
7日 議会だより編集委員会
7日 議会報告運営委員会
15日 議会報告運営委員会
17日 議会改革等調査研究特別委員会
17日 議員研修会
18日 議会だより編集委員会
19日 全員協議会
20日 龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会

議会日誌

令和3年
7月～10月の

歩み

10人の議員 町政を問う！

一般質問

一般質問は、議員が町政全般に対して現状の確認や方針を問うものです。
掲載している内容は、質問者の確認のもと要約し、議会だより編集委員会が校正したものを掲載しています。

議会 傍聴

手続きは簡単 ぜひ傍聴してみてください

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局までお越しください。

- 1 傍聴受付証の交付を受けてください
- 2 傍聴受付証は先着順にお渡しします
- 3 傍聴席数は次の通りです

本会議 30 席・委員会 9 席・全員協議会 7 席

動画 視聴

動画でご覧いただけます

議会の様子の録画を下記から公開しています。

【YOUTUBE チャンネル『茨城県阿見町議会』】

- 1 QRコードを読み込んで視聴できます。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため傍聴席数が変更となる場合があります



▲荒磯部屋新築工事

問 元横綱稀勢の里の荒磯親方が8月1日付で荒磯部屋を創設することになった。阿見町内に建設中で、令和4年5月に完成する予定だが、阿見町としてどのような支援ができるか。

答 まずは開所に向けて歓迎の機運を醸成するため、『横断幕』や『のぼり旗』の設置を予定している。

問 阿見町としてどのような連携を考えているか。

答 荒磯親方に『あみ大使』への就任をお願いし、町と荒磯部屋との相互連携を深めていきたい。その上で、スポーツや文化、観光や農業など、関

柴原成一議員



荒磯部屋への支援

係する各課が連携し、それぞれの分野において、具体的な取り組みを進める。

池 荒川本郷地区の調整

問 荒川本郷地区の調整池は、草木が増え、木が大きくなっている。整備計画はどのようになっているか。

答 西側部分は、現在フェンス設置工事を行っており、来年度進入路整備工事を行って完成する予定。東側部分は、現在の暫定形の状態でも容量に余裕があるため荒川本郷地区の今後の開発動向や家のほりつき状況などを見極めながら、適切な整備時期を検討する。

問 管理計画はどのようになっているか。

答 外周道路と法面の除草作業を年2回及び池底のガマの穂の除去作業を年1回行っている。また、倒木や枯枝などで放流口が詰まるなど、調整池の機能に支障が出る可能性があるため、予算の確保をしながら早急に対応していきたい。





QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます

決算審査

審議結果

一般質問

委員会活動

議会活動

お知らせ



▲荒磯親方歓迎横断幕

問 元横綱稀勢の里の荒磯部屋が阿見町内に開設されることは、阿見町にとって千載一遇のチャンスである。役場組織や観光協会などに荒磯部屋担当係を配置すべきでは。

答 横の連携を密にし、しっかりと取り組んでいける組織体制を構築するとともに、相撲という国技に対する深い知見を持った方の協力を得ることも必要。統括的に対応できる担当を配置するよう検討していく。



海野隆議員

元横綱稀勢の里の荒磯部屋開設 に対応した支援



問 クラウドファンディングやふるさと納税制度の利活用は。

答 具体的なプロジェクトを進めるに当たり、共感した方から寄附を募るクラウドファンディングの活用も視野に検討していく。ふるさと納税制度については、荒磯部屋との調整は行っていないが、関連する事業に活用するという選択肢の項目を追加することは可能。

問 牛久市や龍ヶ崎市をはじめ県南地域の市町村、茨城県との連携は。

答 荒磯部屋の意向等を確認しながら検討していく。

問 荒磯部屋立地を活かした広域観光プランなど観光・旅行者等との連携を進めるべきでは。

答 受け入れ側である荒磯部屋の意向を伺いながら、県の協議会等が実施している日帰りバスツアーの企画やあみ観光協会が実施するツーリズムにより、稽古見学やちゃんこ鍋の食事を体験できる企画を検討していく。

【その他質問事項】

○高齢者へのICTリテラシー向上への支援強化について

○廃校となった旧小学校跡地の利活用について

令和	本郷小学校	あさひ小学校
3年	413人	774人
4年	444人	764人
5年	473人	791人
6年	512人	751人
7年	531人	710人
8年	556人	658人
9年	560人	610人

▲今後6年間の児童数の推移（令和3年5月1日現在）

問 児童にとってより良い、柔軟で適切な通学区の見直しは。

答 平成30年度から町独自で毎年行っている調査結果により、通学区の見直しは行っていない。令和6年度以降にあさひ小学校の児童数が減少傾向になることが想定されることや、本郷小学校区の宅地開発が進み、本郷小学校と朝日中学校の児童生徒数の増加が見込まれることから、今年度、朝日中学校区児童生徒数将来推計調査を業者委託により実施している。今後、この調査結果を基に通学区の見直しを含めた検討を行う。



難波千香子議員

本郷小学校とあさひ小学校の通学区の見直しは？



問 本郷地域の子どもの増加に伴う各学校の教室数の確保や増築の見直しは。

答 これまでの通学区を継続した場合、将来的には本郷小学校・朝日中学校の教室数が確保できなくなる恐れがあり、通学区の見直しを含めて検討する。

動物愛護及び地域猫の対策

問 地域猫の不妊去勢手術への更なる手術費の助成制度の確保は。

答 町では、令和3年8月、「公益財団法人どうぶつ基金」が実施する『さくらねこ無料不妊手術事業』（頭数の上限設定がない）に行政枠として登録した。

問 飼い主のいない猫の取り組みは。

答 阿見町動物愛護協議会と協働することにより対応していきたい。

問 ふるさと納税のメニューに、返礼品なしで阿見町の犬、猫の幸せを応援する事業を追加できないか。

答 寄付金の使途や上限額設定等、調査研究を行い、設定に向けて検討する。

落合剛議員



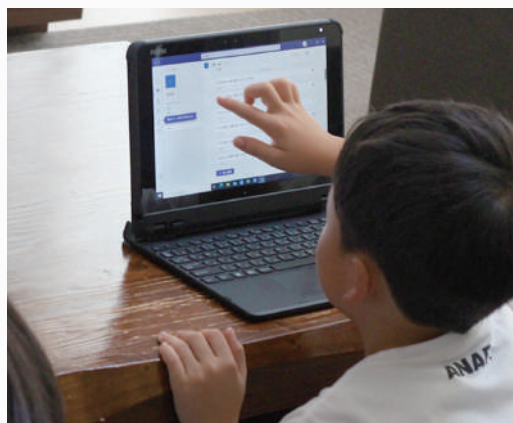
教育長の3年間の教育行政の総括



堂々取り組んだ。

問 3年間の総括は。

答 町長と連携を深めながら、学校教育と生涯学習の充実に力を注いできた。学校教育に関して、教職員の人事、特に優秀な管理職や教員を確保すること、教職員を育てることに努力し、町立小中学校10校では、安定した学校経営がなされている。生涯学習については、コロナ禍により満足できる取り組みができなかった。『いきいき学びの町AM』の実現を目指し、更に今日的な課題である脱孤立への取り組みを進めていかなければならない。課題を全てクリアすることはできなかったが、一つ一つ正面から正々



▲休校中のタブレットを使った自宅学習

緊急事態宣言下の小中学校オンライン授業の対応

問 茨城県に緊急事態宣言が発令され、阿見町の小中学校も休校の措置が取られた。他市町村ではオンライン授業を行うところもあったが、阿見町の対応は。

答 臨時休校中の課題として、年間で使用しているドリルや問題集等の他、学習プリントの課題を配付した。また、学習者用タブレットの持ち帰りを実施し、タブレットを活用した学習をするよう指導している。

問 インターネット環境の整っていない家庭への対応は。

答 児童生徒がインターネットに接続するために登校し、オンラインでの自主学習ができるようにした。また、家庭で学習できるように『eライブラリアドバンス』のオフライン版を学校でダウンロードし、インターネットに接続しなくても学習できるように設定した。

飯野良治議員



生活道路における安全確保



問 議会から提出された『通学路の危険箇所への早急な対応を求める緊急提言書』はどのように具体化されるか。

答 例年通りの阿見町通学路交通安全プログラムで、8月23日に茨城県竜ヶ崎工務事務所と、24日に茨城県警牛久警察署と町関係機関で実施した合同点検をもとに、各小中学校・議会・



▲実穀から上長の渋滞

各地域づくり会議から要望があった合計74箇所すべてを関係機関と対策案を検討した。

問 渋滞解消のための対策は。

答 交差点付近の道路の拡幅やパイパスの整備、信号機の改良が考えられるが、用地の確保、工事費等の面からすぐには対応が難しい。

問 幹線道路と生活道路の機能分化は。

答 生活道路が幹線道路の抜け道として利用されないために、生活道路に交通規制やハンパ等の物理的な対策が必要。そのためには、地域の理解と連携を深めながら進めることが大切であると考えている。

問 実穀十字路から上長信号の渋滞により自動車が入り、危険となっている周辺生活道路の喫緊の対策は。

答 昨年度に実穀区長と上長区長の連名による『交通安全施設設置要望書』が町に提出され、最高制限速度を時速30キロに規制すること、車両通行禁止の時間帯を児童が通学する時間帯へ変更の要望があった。現地で交通量調査を実施した上で牛久警察署に要望書を提出しており、時速30キロ規制となった場合は、町でハンパと狭さを組み合わせたものを4箇所設置する予定。



QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます

決算審査

審議結果

一般質問

委員会活動

議会活動

お知らせ

川畑 秀慈 議員



次期「阿見町第7次総合計画」 基本構想・前期計画と財政並びに 阿見町の経済政策



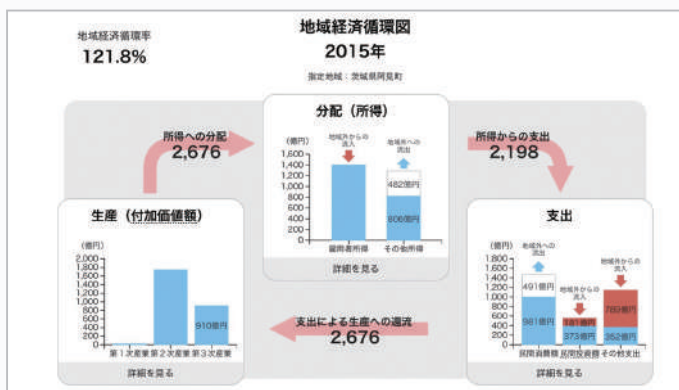
問 地方自治体を持続可能シナリオへ誘導するには、①地方税収 ②地域内エネルギーの自給率 ③地方雇用などについて経済循環を高める政策を継続的に実行する必要がある。第7次総合計画の基本構想並びに前期計画の策定を、どのように進めていくのか。

答 令和4年度・令和5年度の2か年度の策定を予定している。

策定に当たっては、基礎調査等を実施し、町が置かれている社会・経済的な状況、少子高齢化の進展度合いなど、この10年間の環境変化を踏まえ、今後10年間で予想される環境変化を中長期的視点をもって分析するとともに、町民アンケートや町民協議会と地域づくり会議等による町民意向の把握を丁寧に行いたい。

また、当町をより良い姿で次世代に継承する『持続可能なまちづくり』を力強く推進するため、2030年を期限とするSDGsの17のゴールと町施策との関連性を整理していく。

さらには、町の成長をけん引する経済基盤の確立と合わせ、町内消費の増加によって、より多くの所得を還元させ、町内経済の好循環を形成し、安定した雇用を生み出すことも重要な視点になると考えている。



▲【出典】「地域経済計算」株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）

第6次総合計画における『みんなが主役のまちづくり』という基本理念をより発展させるかたちで、多くの町民の皆様の声を取り入れながら次期総合計画を策定していく。

【その他質問事項】

○公民館・ふれあいセンターの災害時の避難所開設

高野 好央 議員



実穀地区公民館整備事業は現在 どうなっているのか？



問 昨年、10月25日に行った地区説明会の中でも補助金の見通しは立っている」と説明がされている。「防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金」の現在の進捗状況は。

答 財源については鋭意調整中。

問 防衛省北関東防衛局周辺環境整備課に確認を行ったところ、令和4年度の補助金交付で申請されていないとのことだが、交付決定までのスケジュールは。

答 該当年次に補助金の配分がされない可能性があると指摘があったため控えてほしいと指導があった。

問 補助金の確約、見通しの立たないまま昨年12月の実施設計に進んだのか。

答 実施設計の時までは防衛省との協議は継続して行われていた。

問 当初予定と変わっている。計画が破綻していると思うがどうか。

答 計画については頓挫しているという認識はない。

問 公共事業は補助金がダメになった時点でストップ・白紙もしくは事業計画の見直しだと思うがどうか。

答 代替えが見えている状況なので、この事業を止めるという判断には至らない。



▲実穀地区公民館整備事業対象の旧実穀小学校

紙井和美議員



町職員の働き方改革



問 町職員時間外労働の現状について。

答 一人当たり令和元年度233時間、令和2年度212時間で増加傾向にある。

問 心の不調により休職している職員の人数と推移は。

答 平成30年度8名、令和元年度13名、令和2年度18名。

問 上司や職員間のパワハラ・セクハラはあったか。

答 ハラスメントと疑われる相談を職員から受け、関係者のヒアリングを実施した経緯がある。平成30年からハラスメント研修を行い、本年4月『ハラスメント防止に関する規定』を策定した。

問 女性が働きやすい環境整備と活躍を促す取り組みについて、どのような対策を進めているのか。

答 女性職員の活躍や仕事と生活の調和の推進に向け、キャリアデザインや性別役割分担意識の是正の研修を実施。子育て等と両立できるように在宅勤務制度の導入を進めたい。

問 職員の負担を減らすためのA-1の活用については検討しているか。

答 近隣では、つくば市の事例がある。つくば市を参考にして検討していきたい。



▲ 4階議場横の歓談コーナー

問 職員の昼の休憩について。ゆったりと心身をリフレッシュし、午後の仕事にまい進する活力を生み出すため、空いている会議室や4階議場横の歓談コーナーを利用しているかどうか。

答 昼の休憩は、福利厚生面のからも必要性を十分感じている。会議室の利用はできるが、それ以外のスペースの有効活用も含め今後の検討課題とさせていただきたい。

永井義一議員



国民健康保険税の県への移管に対する町の対応



問 平成30年に国民健康保険税が県に移管され、来年の4月には3方式から2方式に移る。町はどのように変更するのか。

答 町としては県内市町村と足並みをそろえる。

問 変更する場合の税率と金額を伺う。

答 税率と金額については移行に向けたシミュレーションを行い、県が算定する標準保険料率と県に納付する事業費納付金を基に町で算定する。

問 国の子育て支援策の一環で、未就学児の均等割の50%を公費負担する。町の対象人数と費用はいくらか。

答 人数は233人で、町の負担額は約61万円になる。



問 子どもの減免措置について、国保会計の支払準備基金や繰越金を財源として減免が出来ないか。

答 子どもの均等割の減額については現在検討していない。支払準備基金については、国保制度の安定的な運営のため一定程度の基金は必要となる。繰越金については、2方式移行に伴い増税となる世帯への激変緩和措置として検討する。

小中学校の就学援助制度

問 就学援助制度で、生徒会費、PTA会費、クラブ活動費の支給について現状はどうか。

答 現在就学援助費の支給は行っていない。

問 昨年からオンライン学習通信費が出来たが、町の取り組みはどうか。

答 現在のところ追加する予定はないが、調査研究をしながら検討していきたい。

問 基準率引き上げの考えはあるか。

答 基準率は稲敷郡内で統一しており、引き上げる予定はない。



QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます



▲今年発足の『デジタル庁』が入る東京ガーデンテラス紀尾井町



栗原 宣行 議員

デジタル化への対応は出来ているか？



問 阿見町のデジタル化の現状は、どのようになっているか。

答 自治体クラウドの共同利用により、経費の削減や災害時の市町村間の相互支援、住民サービスの向上を図っている。

問 デジタル化は阿見町に、どのような変化を及ぼすのか。

答 標準準拠システムの利用は、自治体が個別にシステムを開発する必要

がなくなるので、経費の削減が可能となる。

消防団員の処遇改善への対応は進んでいるか？

問 今回消防庁から通知された内容は、どのようなものか。

答 団員の年額報酬標準額は、3万6500円、出勤報酬標準額は、災害時の出勤で1日当たり8千円とするもの。

問 町消防団の現状、人員・体制及び処遇はどのようになっているか。

答 年額報酬は、団員の場合2万円、出勤手当は、災害時で1日当たり2500円、訓練時で1日当たり2千円を支給している。

問 消防団員の処遇改善への対応は、どのようになっているか。

答 年額報酬は、県の平均額である2万7186円にも達していない。出勤手当についても、県の平均額である2697円にも達していないため、令和4年度以降に引き上げを検討している。

議会改革アドバイザー岩崎氏による 一般質問クリニック

令和3年8月29日
阿見町役場

令和3年第2回定例会（6月）の一般質問について、事前に希望していた議員（写真左から、飯野議員、栗原議員、樋口議員）のクリニックを実施。

『一般質問を行う根拠』や『質問と質疑の違い』についての確認から始まり、動画と議事録を使ってそれぞれの一般質問の課題や見習うべき点を、議員全員で共有した。



希望者へのクリニック



動画を見ながら解説・助言



研修風景

今定例会の一般質問は、このクリニックが活かされ、より質の高い一般質問となった。ぜひYouTubeチャンネル阿見町議会から動画で見ていただきたい。



議員の仕事は会議だけじゃない！

現場も大事なんだ！

常任委員会・特別委員会 委員会活動

Until October
2021

各議員が専門的な委員会に分かれて、議案や請願・陳情などの審査、視察や研修を行う各常任委員会の活動をご報告します。

委員会の仕組みについては下記をご参照ください。
<https://www.town.ami.lg.jp/0000000990.html>



総務常任委員会

複合災害に備えた避難所開設訓練視察

舟島ふれあいセンターで午前9時から正午迄行われた避難所開設訓練に参加した。

訓練は、急激化・激甚化する災害に備え、またコロナ禍などの複合する状況の中、防災資器材を適切に使用し、有事に避難所を迅速かつ安全確実に開設し運営することを目的としている。



屋内テント展張

令和3年7月20日 舟島ふれあいセンター



受付



防災倉庫からの搬送

当日、コロナ禍及び30℃を超える猛暑の中、初動対応職員を中心として、

- ① 防災倉庫から必要機材の搬送
- ② 受付の設定
- ③ 避難居住区の表示
- ④ テント・エアベッドの設営
- ⑤ 受付担当者の感染防護衣着想
- ⑥ 避難者受け入れ準備完了報告
- ⑦ 避難者受け入れ開始等

が行われた。



非接触型体温計

民生教育常任委員会

放課後児童クラブ視察

放課後児童健全育成事業について調査をするため、阿見小学校区放課後児童クラブを視察した。

施設は平成28年2月に建てられた木造平屋。延床面積は約105坪で、定員は120名。3つの部屋で読書やビデオ鑑賞などが楽しめる。待機学童解消のため8月から阿見小学校の図書館を使用することが出来るようになった。



阿見小学校区児童クラブ

令和3年8月10日 阿見小学校区放課後児童クラブ



児童クラブで活動する子どもたち

スタッフは10人程が従事し、学童が少なくなるとスタッフも合わせて少なくし、費用の削減を図った。

働く保護者の皆さんには欠かせない児童クラブ。更に良い環境を提供出来るよう提案をしていく。

産業建設常任委員会

簡易舗装・防塵処理工事完了現場視察

令和3年8月19日 阿見町内

当町の4メートル以下の道路にて簡易舗装、防塵処理工事を完了している現場を視察した。簡易舗装とは、アスファルトを通常5センチで仕上げるところを3センチで仕上げる工事。防塵処理とは、舗装されていない砂利道にアスファルト乳剤を散布し、タイヤに付着しないように砂を投入し地面を固める工事である。



立ノ越地内



一区地内



住吉地内



上郷地内



青宿地内

交通量が比較的多い箇所では、経年劣化により路盤が一部陥没していた。簡易舗装ではそういうところは見られなかった。コスト面では簡易舗装の方が割高ではあるが、交通量などを調査して工事を行う必要があると思われる。

議会改革等調査研究特別委員会

令和3年4月から 阿見町役場

阿見町議会は、今年4月から議会改革ランキング1位の取手市議会の事務局次長である岩崎氏に議会改革アドバイザーを委嘱し、議会改革に取り組んでいる。

【これまでの成果】

3つの部会を立ち上げたことでスピード感をもって議会改革を前進させた。

①災害時の対応

6月にチャットを使った緊急連絡訓練を実施。7月にはマイタイムラインの作成をオンライン会議にて実施。



チャットを使った緊急連絡訓練

その後、図上訓練を実施。

これらの訓練を通して、災害対応規程(案)、災害対応マニュアル(案)の策定を目指す。



図上訓練

②オンライン会議

全国でオンライン会議を実施している議会を調査し、今定例会中に阿見町議会委員会条例と会議規則を一部改正し、委員会でのオンライン会議を実現可能に。



模擬オンライン会議

③動画配信

貸与されているタブレット端末を活用した動画編集研修会を実施。この研修が『通学路の危険箇所』の動画作成につながった。(19ページ参照)



動画編集研修会

進・議・帯

進め議会！
連帯・連携！

議会活動

Until October
2021

議会が一丸となって二元代表制の一翼を担うべく、町政運営の調査・監視及び評価を行い、政策の立案・提言を行っています。

一致団結！

意識改革！

議会改革アドバイザー岩崎氏による
阿見町議会 第3回 議員研修会開催

令和3年7月18日 中央公民館



岩崎氏による通学路交通安全プログラムの解説



グループに分かれて問題点について対話

千葉県八街市での事故を受け、『通学路の安全』について、阿見町通学路交通安全プログラムの内容から、議員として何ができるのかを対話した。

その結果、①町内の危険箇所の調査 ②国への意見書提出 ③町への提言書提出 を行うこととなった。

そこには町民の意見も反映させたいという意見があり、8月1日に町民を交えた意見交換会を行うこととなった。



グループ代表者による発表

通学路の安全に関する意見交換会

令和3年8月1日 舟島ふれあいセンター



7月18日の研修会での開催決定からスピーディーに準備を行い、地域の実情に詳しい町民に参加いただいた。

議員自らが、貸与されたタブレット端末を使って撮影から編集まで行った町内危険箇所の動画を見ながら、町民と共に危険箇所を確認した。

執行機関や町議も気づいていない危険箇所や改善したほうがよい箇所の抽出が、非常に和やかな対話によって行われ、約20箇所の情報が上積みされた。

意見交換会でいただいたご意見は、町への提言、国への意見書にも反映させた。



議長あいさつ



議員が調査・編集した動画を視聴・解説



議会改革アドバイザー岩崎氏による解説



町内危険箇所を地図へ記載

「通学路の危険箇所への 早急な対応を求める緊急提言」を提出

令和3年8月10日 阿見町役場



【提言内容】

1. 学校区ごとに、PTA・保護者、子ども会・育成会、地域住民が持つ情報の意見交換を行う場を設け、通学路に関して相互に情報の見える化を図ること
2. その通学路の危険箇所について、町長部局及び教育委員会が把握するための方策を検討すること
3. 町長部局及び教育委員会の担当部署間の連携と情報共有・共通認識を図ること
4. 別紙の調査書に挙げた危険箇所を今年度の阿見町通学路安全対策推進会議（阿見町通学路交通安全プログラム）に反映させ、早急に改善すること

【町からの回答】

9月27日付、議会と町民からの提言箇所45件について回答があった。



提言書を町長に提出

【議会からの提言】

実穀1283付近について、道幅が狭く危険。抜け道に使用され交通量が多い。時間帯通行禁止の見直しや生活道路のため30km/h原則、ハンプなどの設置を要望。

一例

【町からの回答】

- ① 今年度中には30km/hの速度規制ができる予定
- ② 30km/h規制の後にハンプ設置の予定



実穀の通学路

ほかにはないのか危険箇所!!
子ども達から危険を取り除かなくては!!

動画で確認
YOUTUBE



町内通学路の危険を徹底調査！さらに議会改革等調査研究特別委員会の動画配信部会が行った『動画編集研修会』で習得した技術により、議員自らが動画編集！

「通学路整備に向けた財源確保と 飲酒運転の厳罰化に関する意見書」を提出

令和3年8月17日 阿見町議会議場



令和3年第4回臨時会

【意見書内容】

1. 通学路の安全対策に対する予算（防災・安全交付金の予算等）の拡充
2. 防災・安全交付金の補助率（道路事業に係わる基礎額）の見直し、さらなる引き上げ
3. 地域における総合的な生活空間の安全確保に向けた集中的支援の強化
4. 飲酒運転の厳罰化及び飲酒運転根絶に向けた気運の醸成



提案者（石引大介議員）から
提案理由を説明

【提出先】

内閣総理大臣 衆議院議長 参議院議長 財務大臣 法務大臣 国土交通大臣
文部科学大臣 国家公安委員会委員長 警察庁長官

『地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード 2021』

阿見町議会改革アドバイザー岩崎弘宜氏が選ばれました！
阿見町議会としても推薦し、推薦者にも記念品が贈られました。



表彰状と記念品の伝達▶



『第16回マニフェスト大賞』で

阿見町議会の『議会改革アドバイザー制度』の取り組みがエリア選抜に選ばれました!

地方自治体の議会・首長等や地域主権を支える市民等の優れた活動を募集し、表彰する『マニフェスト大賞』(主催:マニフェスト大賞実行委員会、共催:早稲田大学マニフェスト研究所・毎日新聞社)において、今年度の応募総数 2,730 件の中から、エリア選抜165 件に選ばれました。
特に成果として、通学路の危険箇所の調査から提言、意見書の提出へとつなげたことがありました。



10月から学校が再開しました。
これからも子どもたちの通学時の安心・安全を守ります。
(関連記事 17~19ページ)



応募された方全員にプレゼントがあります!!

次回定例会

12月7日(火)

本会議、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、全員協議会は、傍聴できます。

役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。

必要事項

●氏名 ●電話番号 ●住所
●あみ議会だよりの『愛称』

締切日

令和3年
12月17日(金)

宛先

阿見町役場 議会事務局
電話: 029-888-1111 内線 332
メール: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp



◎詳細はホームページ(上記QRコード)をご確認ください

ここがPoint

リニューアルしました!

- 1 一目で分かる
写真を大きく、多用することで、視覚的に議会情報を伝えます。また、全てのページをフルカラーにし、臨場感を出しました。
- 2 普段の活動を紹介
本会議以外の委員会活動や議会活動も紹介します。
- 3 コスト削減
ページ数を大幅に削減したことにより、全ページフルカラーになってもコストを削減しました。

編集後記

阿見町議会は議会改革の一環で、議会だよりをリニューアルいたしました。

表紙にはドローンから空撮した阿見町の風景を、慣れ親しんだ筑波山をバックに掲載しました。

我々は、目まぐるしく変遷する社会を鳥瞰しつつ、皆様に、議会をより身近に感じて頂けるよう、努力して参ります。ご意見・ご要望などがありましたら、よろしくお願い申し上げます。

樋口 達哉

あみ議会だよりの編集委員

【委員長】
高野 好 央
【副委員長】
栗田 敏 昌
【委員】
難波 千 香 子
海 野 隆
飯 野 良 治
樋 口 達 哉
石 引 大 介

